

h 広報 ひがしよしの

2023
(令和5年)

7月号
Vol.603

紫陽花（あじさい）

紫陽花は梅雨の時期が最も見頃となります

花言葉のひとつは「神秘的」

雨が降っているからこそ、その姿からは雰囲気を感じます

第3回東吉野村議会定例会

令和5年第3回東吉野村議会定例会が、6月5日から9日までの5日間の会期で開かれました。

この議会では、東吉野村移動通信用鉄塔施設の設置及び管理に関する条例の一部改正のほか、一般会計補正予算などが審議され、いずれも原案どおり可決・承認されました。そのあらましをお知らせします。

◆監査委員の選任

監査委員橋本政視氏の任期が令和5年6月28日をもって満了するので、引き続き監査委員として再任するものです。

◆東吉野村移動通信用鉄塔施設の設置及び管理に関する条例の一部改正

施設名及び設置場所について、今年度整備が完了する瀧野地区を追加するものです。

◆工事請負契約の締結

・鷺家集会センター新築工事
工事場所

鷺家集会センター

契約の方法 指名競争入札

契約金額

677万2千600円

契約の相手方

奈良県吉野郡東吉野村

大字小栗栖659番地の1

株式会社ワールド建設

代表取締役 垣本博之

◆村道路線の認定

奈良県が管理している国道について、改良工事等により旧道となっている大字鷺家、一般国道166号の一部区間を、村道として認定するものです。

路線番号 150

路線名 鷺家松屋垣内線

起点 鷺家274番地

終点 鷺家328番地

◆一般会計予算を補正

令和5年度東吉野村一般会計補正予算（第3号）は、

42,652千円の補正です。

主なものは、次のとおりです。

・住民税非課税世帯給付金に係る経費

135万3千100円

・村民生活応援券発行経費

86万7千800円

・学校給食費等免除（4月から7月まで）に係る経費

64万4千円

・水道料金基本料金免除（6月から11月まで）に係る経費 100万7千700円

・たかすみ温泉オイルタンクレベル計器修繕経費 78万4千円

・東奈良名張ツーリズム・マーケティングを形成している6市村と観光コンテンツの造成に係る経費 64万5千円

・子育て世帯の負担軽減を図り、4月から7月分の保育料を免除するためのこども園費財源調整

・令和4年度に交付を受けた子育て世帯等臨時特別支援事業費国庫補助金の超過交付による返納金 24万8千800円

この補正で一般会計の予算総額は26億976万2千900円となりました。

◆学校給食事業費特別会計予算を補正

令和5年度東吉野村学校給食事業費特別会計補正予算(第1号)は、物価高騰等によって影響を受ける住民生活の負担軽減を図るため、学校給食費を免除するにあたり、分担金及び負担金の減と繰入金により財源調整をするものです。

◆簡易水道事業費特別会計予算を補正

令和5年度東吉野村簡易水道事業費特別会計補正予算(第1号)は、55万円の補正です。

物価高騰等によって影響を受ける住民生活の負担軽減を図るため、水道料金の基本料金を免除するにあたり、基本料金の減と繰入金による財源調整のほか、基本料金免除に伴う料金システムの改修に係る経費55万円です。

この補正で簡易水道事業費特別会計の予算総額は1億5556万3千円となりました。

◆有限会社小さな道の駅ひよしのさとの経営状況報告

「ひよしのさと加工センター」における特産品の柚子商品を始め、餅、佃煮、漬け物、菓子、寿司類等の加工販売業務及び「ひよしのさとマルシェ」の運営に係る、令和4年度の実績報告と収支決算並びに令和5年度における事業計画が報告されました。

◆繰越明許費繰越計算書を報告

令和4年度に翌年度に繰り越して事業を実施するため設定しました一般会計、簡易水道事業費特別会計の繰越明許費について、繰越計算書の報告が行われました。

自衛官募集相談員 大丸嘉彦氏に再委嘱

5月25日、村役場において東吉野村長並びに自衛隊奈良地方協力本部長から、大丸中黒の大丸嘉彦氏に対して自衛官募集相談員の委嘱状を交付しました。任期は令和5年4月1日から令和7年3月31日までです。自衛官に興味がある方はお気軽にご相談ください。

自衛官募集相談員 大丸 嘉彦

電話 42-0345



令和5年度土砂災害防災訓練

5月28日、村内全域を対象とした、土砂災害防災訓練を実施しました。

この訓練は、災害時の適時、適切な情報伝達、住民による避難経路・避難場所の確認をすることで避難体制の強化を行い、併せて防災意識の向上を図る目的で行われました。

訓練は、「梅雨前線の影響により大雨が降り続いているところに、台風が接近し、高齢者等避難及び土砂災害警戒情報が発令され、土砂災害の発生危険性が高まり避難指示が発令される」という想定で、村内の住民440人、東吉野村消防団65人、村職員57名が参加しました。

各避難所では参加者のみなさんで、危険箇所や備蓄品の確認などを行い、また、村住民ホールでは、土砂災害状況のパネルや非常食等の展示を行いました。

村では、災害に備え計画的に防災訓練を行い、防災意識向上を図って参ります。



要援助者の避難訓練



指揮を執る水本村長



避難所での様子



村住民ホールでのパネル等の展示

うなぎの稚魚放流

5月23日、村漁業協同組合役員の皆さんの手により、20キログラムのうなぎの稚魚が村内各地の河川に放流されました。静岡県の浜名湖から配送されてきたうなぎの稚魚は、放流されると岩陰の下に隠れたり、川の水温に慣れないためかじっとしている様子でした。放流後は東吉野の美しい清流でそれぞれのすみかを見つけ、大きく育つことでしょう。



放流される稚魚



岩陰をさがす稚魚

丹生川上神社水神祭

6月4日、大字小、丹生川上神社で「水神祭」が行われ、氏子の方々や全国より電力、水道関係者が産業の安全と発展を祈願するために、多数参拝されました。

675年に創設された丹生川上神社では、日照りの時には黒い馬を、長雨の時には白い馬が奉納されたそうで、神社には実際に黒馬と白馬の姿がありました。

式の中では、舞楽の「納曾利」が舞われ、その見事な舞と龍笛、箏篳などの雅楽の音が神秘的な空間をつくりだしていました。



舞楽「納曾利」



黒馬白馬献上

更生保護女性会活動「芋の苗」贈呈

東吉野村更生保護女性会の活動の一環として、6月6日、東吉野こども園に芋の苗20本と土の贈呈がありました。

この活動は、心豊かに過ごせる明るい社会づくりを目指し、共に協力し苗を植えることを通して、次世代を担う子どもたちの健全な育成に努めることを目的に行われています。

贈呈式では代表の松田勝代氏より「相手の気持ちを考えて思いやりの心を育て、みんなでこのお芋を大きくしてください。」と声かけられ、園児たちの手によって植えられました。



東吉野村美緑の森づくり事業 第21回「コスモの森」森林保全活動

東吉野村美緑の森づくり事業の一環として、平成22年度から続けられている森林整備体験や森林保全学習を行う「コスモの森」が6月10日大字小の山林等で行われました。

この活動は、先に締結した東吉野村美緑の森づくり事業「コスモの森づくり」の協定に基づき、コスモ石油(株)堺製油所社員及びグループ会社社員とその家族が森林整備(下刈り、つる刈り、除伐等)により健全な森林育成を実施し、社員のみならず堺市民その他一般の方々の森林保全学習や自然生態系に関する体験学習などに利用できるエコツアー区域を作りあげるもので、年2回(春・秋)実施し、今回が21回目となります。

当日、吉野中央森林組合の方より作業の説明があり、85名の参加者が各班に分かれ、地元協力者の保有する山林で間伐作業やふるさと村での陶芸、鮎とアマゴの掴み取りの体験をしました。



参加したコスモ石油(株)堺製油所の皆さんとその家族



間伐作業の様子

鮎漁解禁

6月11日、東吉野の夏の風物詩である鮎漁が解禁され、この日を待ちわびた釣り人が村内外から訪れました。当日は雨模様で、直近の大雨の影響で増水していたこともあり、例年と比べると厳しい解禁日となりました。

上流ではなかなか当たりが見られませんでした。下流だと15、16匹釣った方もおられ、場所によって釣果に違いが見られました。

これから気温が上がり、鮎が活発化して大きく成長するので、今後の鮎釣りへの結果に期待が持てるでしょう。



鮎釣りの様子

人権擁護委員さんによる人権出前教室

6月19日、東吉野中学校の全校生を対象に人権出前教室が開催されました。この教室は、人権の大切さをもっと身近に知ってもらおうと、毎年、小学校や中学校、こども園を巡回訪問して実施しており、今回は東吉野中学校で行われました。

人権擁護委員の榎本君孝氏が講師を務め、「思いやりが命を救う」というDVDとパワーポイントを題材に、いじめ問題について講演され、いじめはどんな理由があってもやってはいけないことであり、もしいじめにあったら一人で悩まずに周りに相談することを生徒達は学びました。また、教室の最後には人権擁護委員さんより啓発物品が手渡されました。



人権出前教室の様子

健康のひろば

お問い合わせは
住民福祉課へ

悩みごと相談所

臨床心理士が、様々な悩みに
カウンセリングをしながらアド
バイスを行います。相談された
内容は秘密厳守されます。仕事
や人間関係、子育ての悩みなど、
どんなことでもお気軽にご相談
ください。

とき

7月15日(土)

午前10時～午後4時

(正午から1時までを除く)

ところ 役場1階会議室

申込み

ご希望の方は、7月13日(木)
までに住民福祉課へご連絡くだ
さい。

【相談者1人につき1時間、1
日5名まで】

子育てサロン
(びよびよサークル)
とき

7月19日(水)

午前10時～11時

ところ 役場3階大会議室

対象

就学前の子どもと保護者、妊

婦

内容 育児相談など

申込み

参加ご希望の方は、7月18日
(火)までに住民福祉課へご連絡
ください。

南奈良総合医療センターに
おける新型コロナウイルス
接種予約について

南奈良総合医療センターでは、
引き続き新型コロナウイルス接
種を実施しています。接種を希
望される方は、事前にコールセ
ンターへ予約してください。

コールセンター電話番号

0120-0671020

予約時間

毎週水曜日から土曜日

午前9時30分～午後3時30分

熱中症を予防しましょう

熱中症は、高温多湿な環境に
長くいることで、徐々に体内の
水分や塩分のバランスが崩れ、
体温調節機能がうまく働かなく
なり、体内に熱がこもった状態
を指します。

熱中症について正しい知識を
身につけ、体調の変化に気をつ
けるとともに、周囲にも気を配
り、熱中症による健康被害を防
ぎましょう。

1. 熱中症予防のためにできる
こと

- ・暑さを避けましょう
- ・こまめに水分補給をしまし
ょう
- ・エアコン、扇風機などで温度
調整をしましょう
- ・日頃から体調管理に気をつけ
ましょう
- ・熱中症警戒アラート発表時は
なるべく外出を控えましょう

2. 熱中症の主な症状

軽症…めまい、立ちくらみ、生
あくび、筋肉痛、大量の発汗
中等症…頭痛、嘔吐、倦怠感、
虚脱感
重症…意識がない、けいれん、
高体温、自力で水が飲めない、
応答がおかしい

3. 熱中症が疑われる人を見か
けた場合

- ・エアコンが効いている室内や
風通しのよい日陰など涼しい
場所へ移動
- ・衣服をゆるめ、身体を冷やす
(首の周り、脇の下、足の付
け根など)
- ・水分、塩分、経口補水液など
を補給
- ・自力で水が飲めない、応答が
おかしい時は、ためらわずに
救急車を呼ぶ

【注意】

熱中症患者のおよそ半数は65
歳以上の高齢者です。高齢者は、
暑さや水分不足に対する感覚機
能や身体の調整機能も低下して
いるので、注意が必要です。ま
た、子どもは体温の調整能力が
まだ十分に発達していないので、
気を配る必要があります。



令和5年7月 奈良県医師会の学術部会が行う健康相談

お気軽にお問い合わせください

相談日の種類	日 時	予約の必要	主催する部会
目の健康相談	7月11日(火) 午後2時～3時	予約必要	奈良県眼科医会
内科疾患に関する 健康相談	7月28日(金) 午後2時～3時	予約必要	奈良県医師会 内科部会

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止になる場合がございますので、必ず事前にお問い合わせください。

場 所 奈良県医師会館 1階 県民健康サービス室（近鉄大和八木駅から北へ徒歩7分）

連絡先 〒634-8502 橿原市内膳町5-5-8 奈良県医師会各主催部会

TEL 0744-22-8502 FAX 0744-23-7796

足の裏の痛みは足底筋膜炎かも？

足底筋膜炎とは、足の裏に膜のように張っている腱組織に炎症が起き、時には小さな断裂を起こして痛みをもたらす病気です（図）。土踏まずがない靴を履いたり、体重が増えると発症します。歩き始めに踵や土踏まずのあたりが痛みます。安静にして、足底筋のストレッチ、痛み止め、漢方薬、湿布、インソール（靴の中敷き）で治療します。

治りが悪い場合には、痛み止めの注射、体外衝撃波治療、内視鏡手術などが検討されます。

アキレス腱と足底筋膜は繋がっているためアキレス腱のストレッチをして足底筋膜の突っ張りを和らげます。また床にタオルを敷いて、この上に足をおいてタオルを足の指で引き寄せつまむように指を動かす運動で足底の筋力を鍛えます。

これらの治療を行っても症状が改善しない場合、ステロイド注射を行うと症状が改善するこ

とが多いですが、痛みが再燃する場合も少なくありません。

また体外衝撃波治療を行うと腱が骨についている部分の障害を改善します。皮膚の上（体外）から繰り返し圧力波である衝撃波を照射する治療方法です。実施中は衝撃を加えるため、痛みを少し伴います。

それでも治癒しない場合は細い内視鏡を使って踵にできた腱膜の付着にできた棘（骨棘）を切除すると痛みが軽快する場合があります。

足の裏に痛みがある方は整形外科をぜひ受診してみてください。

(図)



奈良県医師会

こころやあい社協

東吉野村浴衣着物展

東吉野村浴衣着物展に30名以上の方にご協力いただきまして誠にありがとうございます。

『百聞は一見にしかず』これを実際に目撃していただいた、100名の皆様にしか伝わらない伝説の1日となりました。

豪華絢爛（ごうかけんらん）とはこのことで、そこに懐かしさと奥ゆかしさと時代の流れを感じる内容に仕上がりました。

大正時代の名古屋帯が奇跡に近い形で保存されており、打掛（うちかけ）から袴や羽織、七五三やお宮参りの着物着まで見事に様々な着物を展示することができました。

浴衣や着物の生地を使用して、作り替えられた日傘、アロハシャツ、ワンピース、鞆、ティッシュカバーなど、こちらも見応えある展示となりました。

浴衣生地で作られた暖簾は会場の出入り口に利用させていただき、華やかさと涼しさとこれからの夏の風物詩として演出を施してくれました。

また着物といえば家紋、家紋と言えば嫁入り道具として、風呂敷、袱紗（ふくさ）や広蓋（ひろぶた）なども展示して、改めて家紋という先祖代々受け継がれてきた重みを学び、今後も受け継いでいくべき重要な役割であることを深く理解しました。

小川祭りのコーナーを用意して、それぞれに思い入れのある個性豊かな法被を展示しました。

木津川区の粋な計らいにより、新調した太鼓台の幕と提灯をお借りして、今年10月に4年ぶりにかえてくる小川祭りの雰囲気の間近で肌に感じる機会と思いを入れて飾り付けをしました。





いちたつマルシェ

6月10日土曜日にいちたつマルシェを村住民ホールで開催しました。本来は6月3日に開催予定でしたが、前日が大雨による警報発令などにより、急遽翌週の10日に延期となり、3日に参加予定をしていただいた方には、誠に申し訳ございませんでした。

今回の目玉商品として永昌楼による朴の葉寿司と上高垣内商店による柿の葉寿司を販売しました。朴の葉寿司、柿の葉寿司は旬の時期で、販売開始の直前から長蛇の列ができて、1人1つという条件で即完売しました。

ご購入できなかった方、2つ以上希望されて1つしか購入できなかった皆様には誠に申し訳ございませんでした。

出店いただきました10組の皆様、ご協力いただきまして誠にありがとうございます。昨年と違って今年は野菜も少量ですが出品していただきました。ヤーコンはじめ、椎茸、ほうれん草、フキ、サニーレタス、大葉、三つ葉、青梅、玉ねぎ、パセリ、じゃがいも等、ほとんどの商品が完売しました。

あと生活用品や多肉植物、手作りの小物など売れ行きがとてもよくて、昔の柳行李（やなぎごうり）も4つすべて売れました。

不要になった浴衣や着物や反物も想像以上に売れることが今回試みてわかりました。

会場には福祉ネイリストの方に来ていただき、体験コーナーを設置して、爪に色を塗って楽しんでいただきました。



虐待問題のむずかしいところは、介護者が心身共に疲労し、追い詰められていることが少なくないことです。

虐待していることに気づいても、さまざまな理由が原因で、自分では歯止めがきかなくなっていることもあります。

高齢者の虐待を防ぐためには、介護の負担を軽減する策をとること、また既に問題が生じているときは、第三者が介入するなどにより、虐待の悪循環を止めることが大切です。

☆出前介護相談のご案内

○介護疲れで話を聴いてほしい ○介護の仕方を教えてほしい

○介護制度に関すること 等々

(秘密は厳守いたします)

担当者がご自宅に訪問し、介護のご相談に対応いたします。

地域包括支援センターにお気軽にご連絡ください。

☆障がい者介護相談のご案内

障害のある方やそのご家族を対象に暮らしの事、将来的な事、生活上の心配事等々の相談をお受けするため、東吉野村役場にて窓口を開設しています。

例えば、

『人と話したり関わるのが苦手・・・だけど外に出たい。何か方法はないかな?』

『福祉サービスってどうやったら使えるの?どんなものがあるの?』

『高齢になってきて、子供の将来が心配・・・。』 e t c .

下記の日程で来所もしくはお電話にて相談員が対応いたします。

日 時 7月19日(水) 14時～17時 **場 所**：役場1階会議室

TEL 0746-42-0441(住民福祉課) ※担当相談員にお繋ぎします。

※足を運ぶのはちょっと・・・『でも、直接話を聞いて欲しい!』という方は事前に上記連絡先にお知らせ頂ければ訪問させていただきます。

※相談窓口開設日以外でも、生活相談センターのどこかへ直接電話相談可能です。

TEL 0747-53-2153へご連絡頂ければ相談員が対応いたします。

(のどか開所日 月曜～金曜9時～18時30分／第1・第3土曜13時～17時)

こんにちは 地域包括支援センターです

すべての人が尊厳を持って暮らせる社会を作るために

～高齢者虐待について考えましょう～

高齢者虐待とは

高齢者（65歳以上の人）に対して、暴力や暴言をはじめ、権利を無視し、尊厳を冒す行為をおこなうことを言います。



高齢者虐待を予防するために

介護の負担を軽くしましょう

○専門家に相談する。

介護の苦勞を周りの方にわかってもらえないのは、大きなストレスになります。医師やケアマネジャー、介護サービス事業者や地域包括支援センターに相談しましょう。

○介護保険サービスを利用する。

デイサービスやショートステイなど、介護保険サービスを利用することで、日頃の介護負担を軽くしましょう。



地域で支え合いましょう

○理解しよう。

虐待が起きている理由は様々で、虐待者がすべて悪いとは言えない場合もあります。介護を行っている家庭について理解することが必要です。

○あたたかく見守る。

介護が必要な高齢者を抱える家庭を孤立させ、閉じこもりがちにさせないように、高齢者や介護している方をあたたかく見守り、声掛けなどをお願いします。



介護者自身のリフレッシュ

○ストレスをためない

介護している方の苦勞は大変なものです。高齢者が認知症の場合は、なかなか思いが伝わらず、一所懸命取り組むあまり大声を上げてしまうことも少なくありません。こうしたストレスをためないことが必要です。

毎月第3土曜日に開設される、悩みごと相談所もご活用ください。

地域おこし 協力隊の日々

こんにちは！大豆生で活動しているフランスです。今年4月に無事協力隊を卒業しました。東吉野にきた日からずっと、村の方々の寛大さや優しさ、支援していただいたこと、豊かな文化を共有してもらえたことに日々感謝の気持ちでいっぱいです。

当初、東吉野村に足を運んだ理由は、美しい自然が広がるこの地が芸術活動に最適だと感じたからです。そして、村の一員として受け入れていただく過程



で、いくつもの素晴らしい発見をしました。それは、言葉に尽くせないほどの優しさと支援であつたり、豊かな伝統文化であったり、村の歴史にまつわる物語やここで暮らしてきた人の経験であつたりします。また、村とその文化と歴史が直面する現実的な課題も学びました。

こういった経験と、皆さんの優しい心が重なり、私たち（奥山ハウス・Artist Residency）のビジョンは形を変え、場所づくりにあたって、環境や地域の精神に命を与える活動に情熱を感じるようになりました。例え

ば、活動の場づくりにはこの村の山から得られる資材を活用したり、古い家や廃業施設から再利用可能なものを見つけたり、伝統的な美や建築技術の要素を活かします。また何よりも、この村で長く

暮らしてきた方達から学ぶことを通して、この村の暮らしと知恵、歴史のエッセンスを他地域



や海外から研修に来るアーティスト、未来の世代と共有したいのです。

みなさんの協力・支援・知恵が私の人生と目標に大きな影響を与えたことを認識し、とても感謝しています。より深く、より意義深いビジョンが見えてきたのはみなさんのおかげです。これからもよろしくお願ひします！





給食センターだより7月号



毎年6～7月、そして夏休み明けの9月は食中毒の事故が多く発生しています。身の回りを清潔に保ち、食事や調理前にはしっかり手洗いをしましょう。料理は中まで火を通してから食べることを心がけ、食品の保存にも十分に気を付けましょう。

衛生的な食事のための3つのポイント

①つけない

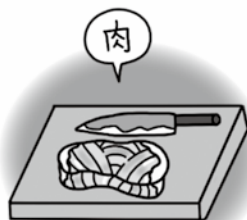
- ・料理をするときや食べる前には手をせっけんでていねいに洗う。



ていねいに洗って、細菌やウイルスを洗い流しましょう。

生の肉や魚、卵などをさわったときは、とくに念入りに！

*まな板・包丁は肉用と野菜用に使い分けましょう。肉を切るときは、きれいに洗った牛乳パックを広げて使う（1回ごとの使いきり）にするのもいいですね。

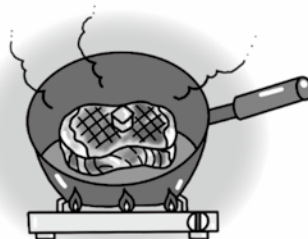


*給食では、食中毒予防対策を兼ね、肉や魚を給食室で切ることはありません。あらかじめ分量で切ったものを納品していただいています。

③やっつける

- ・生で食べるもの以外は、十分に火を通してから食べる。（とくに肉の生焼けには注意が必要です）

*給食では、原則として、すべての食品を加熱します（中心部が75℃で1分以上。ノロウイルス汚染のおそれがあるものは85～90℃で90秒以上）。



火が通りにくいものは、中まできちんと火が通ったか、確認しましょう。

②ふやさない

- ・料理を室温のまま長時間放置しない。



生温かい温度（35℃前後）は、細菌が増えやすい危険な温度です。

保存するときは小分けにして温度を素早く下げましょう。1食分に分けておくとともに衛生的です。

*給食では、調理後2時間以内に食べるようにしています。

*調理器具、食器、ふきんなどはきれいに洗い、すばやく乾燥させましょう。

*給食では、食器はきれいに洗った後、さらに「消毒保管庫」で乾燥・消毒しています。

細菌は温かくて、よごれていて、じめじめしていて、さらに食べ物の栄養があるところが大好き♡

